

インディペンデンスリーグ 2017【関東】大会参加規約

大会名

インディペンデンスリーグ 2017【関東】

主催

公財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全日本大学サッカー連盟

主管

一般財団法人関東大学サッカー連盟

試合会場

参加大学チームグラウンド他

私達大学チームは、大会主旨(開催目的)を十分に理解した上で大会に参加します。

■大会主旨(開催目的)

一人でも多くの選手に公式戦の出場機会を提供することを目的とした大会として実施する。
また、学生自身が選手としてだけでなく審判および大会運営を行うことで、主体性を高めるとともにサッカーマインドを育み、それぞれのサッカー人生に成果として生かされることを期待して開催する。

私達大学チームは、以下の「登録・エントリーに関する規定」について承諾し、大会に参加します。

- (1) 当該年度、(公財)日本サッカー協会(以下、日本協会)、(一財)全日本大学サッカー連盟並びに(一財)関東大学サッカー連盟(以下、関東学連)に加盟している大学チーム及び登録選手に限る。
- (2) 大会趣旨に基づき、関東学連に加盟する大学チームから複数チームの参加を可能とする。※特有ルール複数チームが参加する場合は、大学チームの選手登録数が以下の基準を満たすこと。

■大学チームの複数チーム参加基準

大学チームの登録選手数	参加チーム上限数
～ 49 名以下	1 チーム
50 名以上～ 99 名以下	2 チーム
100 名以上～149 名以下	3 チーム
150 名以上～199 名以下	4 チーム
200 名以上～249 名以下	5 チーム
250 名以上	6 チーム

- (3) 大会趣旨に基づき、大学チームはその時点のトップチームのレギュラー選手をエントリーしてはならない。
尚、関東大学サッカーリーグ戦(以下関東リーグ)に出場した選手に対しては、出場時間による
エントリー制限を設ける。※特有ルール

■ 関東リーグ戦出場時間による登録制限

リーグ期	出場時間	制限内容
前期	270 分未満	登録可能
	270 分以上(270 分含)	前期関東リーグ戦終了時まで登録不可とする
後期	270 分未満	登録可能
	270 分以上(270 分含)	以降の I リーグ登録は不可

- (4) 資格に疑義のある場合は関東学連が審議し決定する。

私達大学チームは、以下の「大会方式」を承諾し、大会に参加します。

■ グループステージ

- 1 部リーグ : 32 チームを 4 グループに分け、各グループでホーム&アウェイ方式による 2 回戦総当たりのリーグ戦
2 部リーグ : 6 グループに分け、各グループでホーム&アウェイ方式による 2 回戦総当たりのリーグ戦
2 部リーグ各グループ 1 位となったチームは 1 部へ自動昇格となる。

■ 1 部リーグ順位決定ステージ (1 部リーグのみ)

- 順位決定 : 1 部リーグ各グループの 3 位から 6 位で同順位同士 4 チームによるトーナメント戦
降格決定 : 1 部リーグ各グループの 7 位と 8 位の 8 チームによるトーナメント戦
1 部リーグ 27 位~32 位となったチームは 2 部へ自動降格となる。

■ チャンピオンシップ (1 部リーグのみ)

- 1 部リーグ各グループの 1 位と 2 位の 8 チームによるトーナメント戦。
優勝・準優勝チームは全国大会への出場資格を得る

開催日程

- グループステージ : 4 月 29 日(土)~10 月 15 日(日) アミノバイタルカップ大会期間中は実施しない
順位決定ステージ : 10 月 22 日(土)~11 月 3 日(金) ※1 部リーグ対象
チャンピオンシップ : 10 月 22 日(土)~11 月 3 日(金) ※1 部リーグ対象

私達大学チームは、以下の「試合方式」を承諾し、大会に参加します。

<競技規則/ユニフォーム>

- ・日本協会「競技規則」/「ユニフォーム規程」に従う。

<選手エントリー・交代>

- ・1 試合のエントリー選手は 16 名以上 18 名以下とする。※16 名以上のエントリーを必須とする。
- ・試合中の選手の交代は 5 名以下とする。

<試合方式および勝敗の決定>

- グループステージ : 90 分間(前後半各 45 分)の試合を行い、勝敗が決しない場合は引き分けとする。
- トーナメント : 90 分間で勝敗が決しない場合は 20 分間(前後半各 10 分)の延長戦を行う。
それでも勝敗が決しない場合は PK 方式によって決定する。

<勝点>

勝利 : 3 点、引き分け : 1 点、敗戦 : 0 点

<グループステージ順位の決定>

リーグ戦が終了した時点で、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点と同じ場合は、以下の順によって順位を決定する。

- 【1】得失点差
- 【2】総得点数
- 【3】当該チーム間の対戦成績(イ : 勝点、ロ : 得失点差、ハ : 総得点数)
- 【4】抽選 (当該チーム代表者の立ち会いによる)

私達大学チームは、以下の「審判員に関する規定」を承諾し、大会に参加します。

- (1) 1 チームにつき、3 級審判員を 2 名以上、4 級審判員 4 名以上を保有し、本大会に登録すること。
上記条件を満たしていないチームに関しては参加を認めない。※特有ルール
- (2) 本大会の審判を務める資格として主審は 3 級以上、副審・第 4 の審判員は 4 級以上とする。
- (3) 第 4 番はホームチームが原則担当する。主審・副審は原則、会場校に近距離の大学同士が連携して、試合を担当すること。
- (4) チームは、審判員の派遣スケジュールを管理し、適切に派遣を行うこと。
- (5) 大学チームの指導者は、所属審判員の技術向上に向け、継続的に指導すること。

私達大学チームは、以下の「ホームグラウンドに関する規定」について承諾し、大会に参加します。

チームは、ホームゲームを実施し得るよう、以下の条件と同等仕様のグラウンド・付帯設備(以下、ホームグラウンド)を確保しているものとする。

チームは、グループステージのホームゲームを、原則ホームグラウンドで実施すること。

■グラウンド条件：「サッカー競技規則」の「競技のフィールド」と同等仕様

- ① フィールドの表面 : 天然芝、人工芝が望ましいが、土グラウンドでの開催も可能とする。
- ② 大きさ : タッチラインは 90m 以上 120m 以下。ゴールラインは 45m 以上 90m 以下。
タッチラインは、ゴールラインより長くなければならない。
- ③ ゴールエリア : ゴールポストの内側から 5.5m、そこからフィールド内に 5.5m で囲まれたエリア。
- ④ ペナルティエリア : ゴールポストの内側から 16.5m、そこからフィールド内に 16.5m で囲まれたエリア。
- ⑤ コーナーエリア : それぞれのコーナーフラッグポストから、半径 1m の四分円を内側に描いて規定される。
- ⑥ フラッグポスト : 各コーナーには、旗をつけた先端のとがっていない高さ 1.5m以上のフラッグを立てる。
- ⑦ ベンチ : チームベンチは、原則として、その一端がハーフウェーラインから 10m 以内にかかる位置に設置すること。
ホームチームのベンチは、運営本部からピッチに向かって左側とする。
- ⑧ テクニカル : チームベンチの前面(ピッチ側)にテクニカルエリアを設置する。
テクニカルエリアはベンチから左右に 1m、前方にタッチライン手前 1m の範囲内。
テクニカルエリアを明確にするためにマーキングをしなければならない。
テクニカルエリアに入ることのできる者は：
 - 責任ある態度で行動しなければならない。
 - トレーナーやドクターが競技者の負傷の程度を判断するため主審からフィールドに入る承認を得た場合などの特別な状況を除いて、エリア内にとどまっていなければならない。
 - その都度ただ 1 人の役員のみが戦術的指示を伝えることができる。
- ⑨ ゴール : 幅内測 7.32m、高さ内測 2.44m。それぞれのゴールラインの中央に設置する。
ゴールはグラウンドに確実に固定しなければならない。

■付帯設備条件

- ① 運営本部 : マッチ・コーディネーション・ミーティング開催室／記録室を兼ねる。
 - (1) テントを原則用意すること。
 - (2) 机 1 基／椅子 4 脚(第 4 審 1 名、記録 2 名、インスペ 1 名)を用意すること。
 - (3) 上記以外に、マルチボールシステム補助員分の椅子を用意すること。
 - (4) 電波時計を用意すること。(なければ時報)
 - (5) パソコン／スマートフォンを用意すること。
 - (6) 印刷機を用意すること。(2in1 できるもの、カラー印刷できるもの)
 - (7) 記録用紙を用意すること。
 - (8) 筆記用具を用意すること。
 - (9) 交代ボードを原則用意すること。
- ② 更衣室 : ホームチーム、ビジターチームおよび審判員について各々別に用意すること。
- ③ スコアボード/時計 : 備えることが望ましい。

私達大学チームは、以下の「運営に関する規定」について承諾し、大会に参加します。

実行委員・運営委員・審判委員の役割

- (1) 実行委員会、運営委員会、審判委員会を設置する。
- (2) 実行委員会、運営委員会、審判委員会の委員は次のとおりとする。
 - ① 実行委員 各大学チームから選任されたチーム監督・もしくは指導者 1 名。(学生不可)
実行委員は、大会運営方法を理解し、学生に適切な指導を行う責任を負う。
 - ② 運営委員 各チームから選任された学生 1 名以上。(任期は原則 1 年とする)
運営委員は、大会運営方法を理解し、自チームの運営全般を統括する。
 - ③ 審判委員 各大学チームから選任された学生 1 名以上。(任期は原則 1 年とする)
審判委員は、大会運営方法を理解し、審判の管理・派遣の責任を負う。

公式試合の開催・結果報告・規律委員会による処分

<公式試合の開催>

- (1) 公式試合は、原則として以下の期間内に実施する。
 - ・2 部グループステージ前期 : 4 月 29 日(土) ~ 8 月 6 日(日)
 - ・2 部グループステージ後期 : 8 月 19 日(土) ~ 11 月 3 日(金)
 - ・1 部グループステージ前期 : 4 月 29 日(土) ~ 7 月 30 日(日)
 - ・1 部グループステージ後期 : 8 月 5 日(土) ~ 10 月 15 日(日)
 - ・1 部順位決定ステージ : 10 月 22 日(日) ~ 11 月 3 日(金)
 - ・1 部チャンピオンシップ : 10 月 22 日(日) ~ 11 月 3 日(金)
- (2) 試合日程は、運営委員内で連携し、次の事項を考慮したうえで決定すること。
また決定した開催日、キックオフ時間および会場については、試合開催日の 14 日前までにブロック担当幹事へ報告し正式決定とする。
 - ① 試合間隔を中 3 日以上確保すること。
 - ② 基本は 1 試合の単独開催であるが、1 会場で 2 試合実施する開催も可能とする。
- (3) チームは前項により定められた公式試合の開催日、キックオフ時刻、および会場等の試合日程を厳守しなければならない。
- (4) 公式試合の開催日、キックオフ時刻または会場の変更は、次の手続きに行うこと。
 - ① ホームチームは変更しようとする開催日の 14 日前までに「試合開催に関する変更申請書」によりブロック担当幹事に対し申請する。
 - ② 前項の手続きが行われない場合、ビジターチームは、当該変更を拒否することができる。
- (5) 公式試合が一方のチームの責に帰すべき理由により開催不能または中止となった場合には、その帰責あるチームは、原則として 0 対 3 で敗戦したものとみなす。

<試合結果の報告・規律委員会による処分>

- (1) ホームチームの運営委員は、所定の手続きに従い公式記録および必要に応じて試合運営報告書をブロック担当に提出すること。
- (2) 次の各号のいずれかに該当する者に対する処分は、日本協会が定める「懲罰規定」に基づき規律委員会にて審議決定する。

参加費について

参加費

大会参加費 : ¥150,000-
納入期日 : 2017年3月29日(水)
振込先 : 銀行名 : 三菱東京UFJ銀行
支店名 : 本郷支店
店番号 : 351
取引種類 : 普通
口座番号 : 0148003
振込先 : 一般財団法人関東大学サッカー連盟 Iリーグ

連絡先

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-10-15 JFAハウス7階
(一財)関東大学サッカー連盟 Iリーグ事務局
TEL :03-3830-1850
E-mail : i-league@jufa.jp

以上